

5月号

愛知県同胞援護会だより

第418号

令和5年5月1日発行



さくら保育園「外で元気に」

目次

特集：辞令交付、永年勤続表彰	P.2
特集：新人職員紹介	P.3
春緑苑	P.4
第2春緑苑	P.5
とよた苑・東山デイサービス	P.6
第2とよた苑・保見の里	P.7

大府の郷・若草苑	P.8
春日苑・ワーカー鷹来	P.9
サンホーム豊田・さくら保育園・さくら第2保育園	P.10
支えていただいた方々	P.11
特集：若草苑竣工式	P.12

4月3日(月)、「令和5年度辞令交付式」を行いました。

新任管理者

参事

石川敦子(法人本部)

異動管理者

副施設長

増田智香子(第2春緑苑)
田口裕之(第2春緑苑)
田中靖久(とよた苑)
伊藤真人(とよた苑)
前田浩二(第2とよた苑)
柴田裕子(保見の里)
渡辺健司(大府の郷)



昇格者

課長

藤井しのぶ(大府の郷)

係長

岡田歩美(春緑苑)
杉本多恵子(春緑苑)
高木晶子(第2春緑苑)
河合寛志(とよた苑)
大門勇貴(とよた苑)
柳澤麻美(若草苑)

主任

金森剛(春緑苑)
久保憲一(春緑苑)
足立千帆(東山デイサービスセンター)
三宅久代(若草苑)
佐藤愛(大府の郷)
大石友香里(大府の郷)

長里あけみ(大府の郷)
山科友絵(大府の郷)
矢嶋佑亮(サンホーム豊田)
加藤修子(法人本部)

4月10日(月)、「令和5年度永年勤続表彰」を行いました。

30年表彰

松山聡子

25年表彰

柴田裕子
浦野長

20年表彰

倉知孝行 高橋政人
伊藤辰也 近藤幸代
菊田剛弘

15年表彰

山本昌宏	増田浩二	鈴木真奈美	柴田哲亨	深津秀美
高嶽しのぶ	石川章和	重藤美千代	大島光生	高田奈津未
光本達矢	鈴木弥生	都築祐未	中嶋菜月	矢田悦子
柴田春樹	水谷瞳	坪井高士	小幡正臣	神田奈保美
相澤西司	福尾歩	額額貴久	與語雅美	

10年表彰

大橋愛	杉本多恵子	山脇奏恵	佐藤依利子	林映里	山盛貴仁	庄野愛美	中原愛華
大門勇貴	高松誠	田中史恵	重松恵美	後藤いづみ	垣谷勘太	倉岡梨奈	市原依吏香
新居直樹	鎌田友佳	水澤宏幸	神谷桃香	石原一樹	藤井しのぶ	石黒雄也	
長江亜矢	松浦裕子	山本将広	柴田黎	佐藤睦美	永柄信枝	関谷亜湖	
鈴木洋	猿子春木	本多雄吉	森実正樹	羽藤佳代	山田景子	荒川洋一	



新人職員紹介

4月3日(月)、新規卒者19名と4月新規採用者3名の職員が辞令交付を受けました。

①事業所・職種 ②趣味・特技 ③自己PR

春緑苑



田中誠治

①特養 介護職員 ②アニメを見る ③常に笑顔で頑張ります。

石川なつみ

①地域包括支援センター 保健師 ②子供のミニバス観戦 ③改めて正規職員として働かせていただきます。子育てとうまく両立しながら、頑張りたいと思います。

加藤友美

①デイ 看護職員 ②散歩・食べること ③食べることが大好きです。

太田結

①特養 介護職員 ②ゲーム、読書 ③ご利用者の方、そのご家族の方に安心していただけるよう精一杯頑張ります。よろしくお願ひいたします。

第2春緑苑



ケーシ アシュミタ

①特養 介護職員 ②料理 ③ネパールから来ました。よろしくお願いします。

アディカリ マンクマリ

①特養 介護職員 ②音楽を聴くこと ③ネパール出身です。よろしくお願いします。

代田紗由美

①特養 介護職員 ②アニメ・ゲーム実況鑑賞、水引を結べる ③声が通るので、利用者さん、職員にしっかり声を届けたいと思います。

スレスタシタ

①特養 介護職員 ②音楽を聴くこと ③ネパールから来ました。頑張りますのでよろしくお願いします。

とよた苑



矢代涼花

①特養 介護職員
②音楽を聴くこと
③いつでも元気です。ポジティブでもあります。

山田彩可

①特養 介護職員
②絵を描くこと
③何事にもあきらめずにポジティブに頑張ります。

若草苑



靄見柊人

①介護職員兼支援員 ②卓球、ゲーム ③まだまだ知識不足ですがよろしくお願いします。

サンホーム豊田



奥村みらい

①生活支援員 ②音楽を聴くこと
③いつも笑顔で過ごせます。

第2とよた苑



北村拓也

①特養 介護職員
②音楽鑑賞
③精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。

小倉茉奈

①特養 介護職員
②バスケット、空手
③よろしくお願いします。

さくら保育園



北川恵理

①保育士 ②バドミントン ピアノ ③常に笑顔で元気に頑張ります。

石原愛麗

①保育士 ②映画鑑賞 ③笑顔満開。元気一杯頑張ります。

丸山菜津

①保育士 ②天気の良い日に散歩すること、ピアノ ③誰よりも元気に明るく頑張ります！

松田蒼生

①保育士 ②フルーツを演奏すること ③子どもたちとたくさん元気に遊びます！！

大府の郷



ダウティ タオ

①特養 介護職員
②旅行に行くこと
③ベトナムから来ました。ベトナム料理を作るのが好きです。

ファム ティ トゥ ハー

①特養 介護職員
②音楽を聴くこと
③22歳、ベトナムの出身です。日本の料理が好きです。

さくら第2保育園



松本凜

①保育士
②音楽鑑賞、食べること
③毎日笑顔で一生懸命頑張ります。

寺島実優

①保育士
②散歩、早起き
③1年目で不安と期待でいっぱいですが頑張ります。

春緑苑

特別養護老人ホーム

桜と田楽

4月4日（火）、毎年恒例の「お花見会」を開催しました。

桜は、すでに少し葉桜となっていました。が、花びらが舞い散る様子が美しく、みなさんとても喜ばれていました。

職員手作りの豆腐田楽は、炭火で焼いて香ばしく仕上がりました。「このお味噌が甘くておいしいね」「田楽を食べると、また春が来たなあと思うよ」と、うれしそうに食べておられました。

きれいな桜を背景に、春の陽気を感じるひとときとなりました。



焼き立てをいただきま〜す！

デイサービス

お花見散歩

桜が満開の時期になったので、利用者さんとお花見散歩に出かけました。

利用者さんは、「花見を楽しみにしていたの」とうれしそうなお表情で、青空に咲き誇る桜をじつりと眺めておられました。

「昔はみんな外に出てお花見弁当を食べたね」と、昔話に花を咲かせながらゆっくりと散歩を楽しみ、桜の前で記念写真を撮りました。

撮影した写真は、桜の花で飾った台紙に貼ってみなさんにプレゼントし、「私こんな顔してたかしら」「また来年も花見が楽しみなね」と、写真を見ながら楽しそうに話す利用者さんの表情が印象的でした。



記念の一枚♪

ケアハウス

子供たちとお花見会

3月30日（木）、ケアハウスの裏にある桜の木の下で、「お花見会」を開催しました。

お花見会には、託児所の子供たちも招待し、満開の桜を見ながらジュースを飲んだり、輪投げをしましたりして一緒に遊びました。

「ちょうど良い時期に花見ができて良かった」「小さい子は本当にかわいいね」と、みなさんうれしそうに話しておられ、きれいな桜と元気いっぱいの子供たちの姿に、利用者さんたちの表情も満開の笑顔でいっぱいでした。



桜がとってもきれいですね♪



居宅介護支援事業所

座り過ぎ注意！

介護支援専門員 浅井健

柔道整復師として長年勤めたクリニックを退職し、昨年、念願のケアマネジャーになりました。前職とは異なり、長時間座ってパソコンを用いての業務に苦戦の毎日です。

長時間座ったまましていると、代謝の低下や血行不良で、健康に害を及ぼすといわれ、糖尿病やがん、脳血管疾患、認知症等を発症すれば、寿命が縮まる可能性があります。そのため、用事があるときは内線かけるのではなく直接出向いたり、こまめにプリントやコピーを取りに行くなどで立ち上がることを習慣にし、座り過ぎによる悪影響を緩和していきたいです。

最近の研究では、運動を毎日30分すれば、長時間座っている人でも健康が保てるということがわかっています。運動をしながら健康に気を付け、長く勤められるように頑張ります。



第2春緑苑

特別養護老人ホーム

春爛漫！



満開ですね～！

桜茶。
桜の花が
風流ですね



3月29日(水)から31日(金)の3日間、「花見会」を開催しました。
施設内にある桜の木の傍にテーブルを並べ、炭火で焼いた焼き立ての五平餅と水まんじゅう、桜茶を召し上がっ



とってもきれいな桜♪



五平餅はみなさん大好き！

ていただきながらお花見を楽しんでいただきました。
「五平餅を食べるのは久しぶりだからうれしい」、「この味噌がいいんだよね」、「桜がかわいいね」と、みなさんとても喜んでおられました。
桜はちょうど満開で見頃を迎えており、桜と一緒に記念撮影を行ったりと、みなさんに春を存分に感じていただくことができました。

デイサービス

くるくる丸めて

利用者さんに楽しんでいただくため、定期的に「工作レクリエーション」を行っています。

今回は、「春」をテーマに作品作りを行いました。お花紙を短冊切りにし、くるくると丸めて、ピンクや黄色などの色鮮やかな花を作りました。

「今までなかなかやってこなかったですね。上手にできるかなあ」、「これはどうやるの?」と、みなさん和やかな雰囲気で作りに取り組まれました。

作品が完成すると、「家の玄関に飾ろうかな」、「家族に見せてあげよう」と、作品を満足そうに眺めながら話しておられました。



じゃーん
完成です！



くるくる・・・

職員随想

介護職員 森本一愛(ちなり)

私の推しの魅力

私には、今一番推しているグループがあります。「GENIC(ジェニック)」というグループです。

GENICは2020年にデビューした男女7人組のダンス&ボーカルグループです。作詞・作曲だけでなく、編曲や振付、MV(ミュージックビデオ)制作も自分たちで手掛けるクリエイティブさがあります。

そんなグループと出会い、今最高に推し活を楽しんでいます。



とよた苑

特別養護老人ホーム

笑顔はじけるイチゴ狩り

3月半ば、「イチゴ狩り」を行いました。

駐車場にテントとロープを張り、イチゴやお菓子をぶら下げて、手作りのイチゴ園を完成させ、利用者さんが好きなものをご自分の手で摘み取る体験を楽しんでいただきました。

「大きくて真っ赤なイチゴ！お菓子もたくさんあって、どれを取ろうか迷っちゃう」「昔、家族と行ったイチゴ狩りを思い出すね。あの時のイチゴもおいしかったけど、今日のイチゴもとってもおいしい」と、みなさんとても喜んでおられました。

天気も良く、青空の下でたくさん笑顔がはじけるイチゴ狩りのイベントとなりました。



真っ赤なイチゴ！おいしそう♪

デイサービス

懐かしの麻雀

麻雀ができる利用者さんが数名いらつしゃると聞き、倉庫に眠っていた麻雀卓を出すことにしました。

利用者さんに声をかけると、「麻雀か、昔会社の帰りによくやってたよ」と、懐かしさをかみ締める様子にしみじみとおっしゃっていました。いざ始めてみると、久しぶりなのでルールを確認しながらではありましたが、ワイワイと盛り上がり、みなさんとても楽しそうにしておられました。

後日、普段はご自分から話されることが少ない利用者さんから、「今日は麻雀やらないの」と声をかけられました。それは職員にとってとてもうれしい言葉でした。

麻雀に限らず、好きなことを続けて、生きがいや刺激のあるひとときを過ごしていただけるよう努めていきます。



ジャラジャラジャラ・・・

ケアハウス

満開の桜と笑顔のお別れ会

3月27日（月）、職員のSさんが4月から異動となるため、「お別れ会」を開催しました。

Sさんは、ケアハウスの副施設長として4年間、みんなを見守ってくれました。利用者さんはSさんを見かけるといつもうれしそうに話しかけに行かれ、行事の際には「一緒に写真を撮りたい！」と大人気で、誰からも慕われるカリスマ的存在でした。

異動はとても寂しいですが、新しい施設でも活躍してくれることを願って、みんなで集合写真を撮りました。コロナ禍でなかなか大人数での集合写真が撮れなかったなかで、満開の桜と満開の笑顔の素敵な思い出の写真を残すことができました。



春は出会いと別れの季節ですね

東山デイサービス

咲いた咲いた

東山デイサービスセンターは、公営住宅の1階にあります。コンクリート造りの少し殺風景な景色の中に、毎年現れるピンク色の妖精、それは桜の花です。古木ほど美しい花を咲かせ、春の到来を知らせてくれます。

今年も満開の桜を愛でるため、外で「お花見会」を行いました。大きな桜の木を見上げて、「花より団子なんて言うけれど、やっぱり桜はいいね」「日本に生まれて良かったね」と、美しい桜にみなさんの笑顔も満開になっていました。



きれいな桜にばんざーい♪

第2とよた苑

特別養護老人ホーム

災害に備えて

3月23日（木）、「防災訓練」を実施しました。

地震発生による火災を想定し、初期消火や避難誘導、連絡訓練を行いました。

利用者さんは、大きなサイレンの音に少し驚かれたようで、「訓練だって」「本当に地震や火事があったらと思うと怖いよね」と話しておられました。

職員からは、「火元の部屋の近くから避難が必要だった」「フロアチャートどおりにできない部分があった」などの反省点があがっていました。

何も起きないことが一番ではありますが、毎月の訓練でしっかりと対策を行っていきます。



しっかりと訓練しましょうね！

特別養護老人ホーム

出来立てどら焼きをパクリ！

利用者さんから「どら焼きが食べたい」という希望があったので、3月16日（木）、「どら焼き作り」を行いました。

生地をホットプレートで焼き、間にあんこを挟んで作ります。「まだできないう？早く食べたいな」「良い匂いがしているね」と、みなさんホットプレートの周りに集まって、完成が待ちきれない様子でした。

焼き立てを召し上がっていただく、「これはおいしいね」「熱いけど、出来立ての醍醐味だね」と、大変喜ばれていました。

念願のどら焼きを食べることができ、みなさんとても満足そうにしておられました。



あんこを塗って挟むよ～

デイサービス

レクリエーションについて

デイサービスでは、午前と午後で種類の異なるレクリエーションを行っています。

午前は、脳トレなどの個人でできるレクリエーションを実施し、午後からは利用者さん全員が参加できる集団レクリエーションを行います。集団レクリエーションでは、知らない利用者さん同士が仲良くなった、利用者さんの新しい一面が発見できるので、職員もこの時間を楽しくにしています。

過去には、熱中しすぎるあまり椅子から落ちそうになってしまうこともあったので、安全には十分に注意しながらみんなで楽しめるレクリエーションを実施しています。



みんな大盛り上がり♪

保見の里

移動販売 再開！

昨年の冬から中止となっていた移動スーパ―「とくし丸」ですが、3月28日（火）から再開することとなりました。

当日は、再開を待ちわびた利用者さんや、普段は見に来られない利用者さんもお買い物に参加されて大盛況。みなさん陳列された品物を手に取り、「これはおいしそうだな、こっちもいいなあ」と楽しそうに品定めをしておられました。人気なのはやはり甘いもので、饅頭や菓子パンを購入される方が多くいらっしゃいました。

お買い物後は、購入した品物をうれしそうに持ち、「早速おやつでいただくかな」と、満足げな表情でおっしゃっていました。



自分で選ぶのが楽しいですよ

大府の郷

特別養護老人ホーム

桜を見に出かけました

久しぶりの「外出レクリエーション」で、大府市の白鯉池に桜を見に出かけました。

コロナ禍で外出の機会が減っていたこともあり、利用者さんの中には少し緊張した面持ちの方もいらっしゃいましたが、目的地に到着して満開の桜を目にすると、「きれいに咲いているね」「満開でよかったわ」と、とても喜んでおられました。

当日は天気も良く、気温も20度を超える暖かい気候で、散歩をするのにちょうど良い日となりました。

これからさらに暖かくなり、外出しやすい季節になるので、みなさんの希望を聞きながら企画していきたいと考えています。



きれいな桜と一緒にピース♪

デイサービス

いつもと違ったお茶の時間

3月24日（金）、認知症対応型フロアで「外出レク」を行いました。

大府の郷敷地内には、NPO法人「はっぴいわん大府」さんが運営するサロン「長草横丁」があり、定期的に利用者さんをお誘いしてお茶に出かけています。

利用者さんに「今日は長草横丁に行きましょう」と声をかけると、「お茶を飲みに行くのなんて久しぶり。昔はよくモーニングに行っていたんだよ」と、うれしそうに話しておられました。

長草横丁では、それぞれに好きなものを召し上がりながら話にも花が咲き、いつもとは違ったお茶の時間を楽しんでおられました。



みんなでまったりと過ごす時間っていいですね

デイサービス

毎月の手作りカレンダー

フロアに飾るカレンダーは、手先のリハビリも兼ねて、認知症対応型フロアの利用者さんと一緒に制作を行っています。

季節を感じられるものを題材に、立体感を出したり、細かいパーツを組み合わせて作ります。利用者さんからは、「素敵ね、私も作りたい！」という声が多く好評で、毎月の制作をみなさん楽しみにされています。

ひと月に1枚制作して飾るのが定着していて、職員も来月は何にしようかと考えるのが楽しみになっています。5月の『カーネーション』と11月の『七五三の千歳あめ』は「かわいい！」と大好評でした。



立体感があって素敵です！

若草苑

介助犬フェスタ2023

4月6日（木）、「ボランティアクラブ」の第1回目の活動として、愛地球博記念公園で開催された「介助犬フェスタ」に参加しました。

「介助犬フェスタ」は、社会的認知度が十分ではない介助犬について、多くの人に知ってもらうことを目的としています。ここ数年はコロナ禍のためオンライン開催となっていました。4年ぶりに現地会場での開催となりました。

会場には介助犬がたくさん集まっており、利用者さんたちは一匹一匹にあいさつしたり、介助犬の仕事について勉強しておられました。

今後は、介助犬育成の力になれることを利用者さんと話し合いながら、ボランティア活動を行っていきたいと思います。



介助犬について学ぶことができました

春日苑

新しいお部屋にお引越し

3月15日（水）、利用者さんの居室の引越しを行いました。

個室を利用したい方が公平に利用できるように、毎年この時期に引越しを行っています。事前に引越しをされる利用者さんと相談しながら荷物の整理を行い、準備万端で当日に臨みました。引越し作業の間は、利用者さんにカラオケを楽しんでいただき、綿密に組んだスケジュールに沿って荷物を移動させました。

利用者さんによってはたくさん荷物がある方もいらっしゃいましたが、順調に引越し作業も終わり、新しい居室で気分一新、みなさんのうれしそうな笑顔が印象的でした。



引越し作業中。気を付けて～

外食気分を満喫♪

3月8日（水）から数日間、うなぎやお寿司、ピザ、ハンバーガーなど、和洋中の様々な料理をデリバリーし、外食気分を味わっていたく企画を実施しました。

タブレットでお店のメニューを見ながら食べたいものを選んでいただくと、「どれにしよう」、「たくさんあって迷うね」と、みなさん大盛り上がり。選んだ料理が届くと「おー！豪華だね」、「おいしいね！」と、満面の笑みで召し上がっておられました。

施設での生活を楽しんでいただけでなく、今後も利用者さんと一緒に考えながら企画していきます。



大きなピザだ～♪



障がい者生活支援センター

障がい者手帳の活用について
（外出編）

新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5月8日以降5類に移行されると、今年はレジャーに出かける機会も増えてくると思います。そこで、障がい者手帳をお持ちの方が、無料で利用できる施設をいくつかご紹介させていただきます。

1つ目は「サンフロッグ春日井」。温水プールで体を動かすことができます。2つ目は「福祉の里レインボープラザ」。トレーニング室で体を動かした後、さっぱりとお風呂に入ることがができます。3つ目は「道風記念館」。書専門の美術館で小野道風について知ることができます。

また、移動手段として「かすがいシティバス（はあとふるライナー）」の運賃は無料となり、民間バスや電車も割引になる場合もあります。

ぜひ出かける前に調べて、今年の夏は感染症に気を付けながらレジャーを楽しんでみてはいかがでしょうか。



春日苑障がい者生活支援センター
(0568)88-7637
E-mail: kasugasien@douen.or.jp
担当 水野・正木・美和・池戸・長尾

ワーカー鷹来
たかぎ

久しぶりのお花見

3月27日（月）、「お花見」を行いました。

駐車場にレジャーシートを敷き、みんなで昼食を食べながらのお花見です。当日は天気も良く、駐車場のすぐ横の桜も、施設の前にある公園の桜も満開で、たくさんのきれいな桜を楽しむことができました。

みなさんそれぞれに談笑しながら桜を鑑賞し、中には桜の木の正面で「きれいだな...」とじっと桜の花に見入っている方もおられました。過去3年間はコロナ禍でお花見ができず、久しぶりの開催だったので、みなさんとても喜んでおられました。



外で食べるご飯はおいしいですね

サンホーム豊田

日本の花

日本を代表する花のひとつである桜。淡いピンク色の花は春の訪れを伝え、毎年開花を楽しみにしている人も多いと思います。パッと咲いて美しく散っていく様が美しく、その儚い姿は誰からも愛され、親しまれています。

そんな桜を愛でるため、外にレジャーシートを敷き、喫茶を行っています。

美しい桜を眺めながらの喫茶は格別で、みなさんおいしいデザートを食べながら、満開の桜を存分に満喫しておられました。



かあいい桜♡



おめでとうございます！

サンホームのアーティスト

毎年開催している「ピカソ展」には、今年もたくさんさんの力作が出品されました。

ラウンジに作品を展示すると、そこは美術館のように華やかな雰囲気です。利用者さんは展示されたご自分の作品を見て満足そうにされています。みなでそろって鑑賞に行き、「これがきれいだね」「上手だね」と話しながら、好きな作品に投票を行いました。

投票が終わると、入所・通所それぞれに優秀作品が選ばれ、表彰式を行いました。大きな拍手の中、施設長や担当職員から表彰状を受け取った利用者さんは、少し照れながらも、誇らしげな表情をしておられました。

想像力を使って

保育園の園庭には、ジャンブルジムや砂場、総合遊具の他に、タイヤやビールケース、マットなどが置いてあります。

子供たちは、「ここが入口だよ」「マットを屋根にしよう！」と言いながら、それらの道具を運んだり組み合わせて遊んでいます。できたものを家に見立てて、「お買い物に行くときに使うから、キックボードを持ってきて」とごっこ遊びも始まります。

他にも、水たまりで容器に泥水を入れて「コーヒーはいかがですか?」とお店屋さんごっこをしたり、砂場では台車を使って砂を運んだりして遊んでいます。

子供たちの想像力は無限大。日々新しい遊びを見つけ出しているようです。



素敵な基地ができたよ～！

さくら保育園

さくら第2保育園

新年度が始まりました

4月4日(火)、「入園式」を行いました。

4月から保育園に入園する子供たちは、保護者の方と一緒にワクワク、ドキドキといった表情で式に参加していました。

在園児代表の年長組が、お祝いの手作りペンダントを渡したり、歌やメッセージを贈って入園児を歓迎し、入園式に花を添えてくれました。在園児の子供たちも、ピカピカの名札を胸に付けてもらってうれしそうにしていました。

新しい子供たちが入り、4月からより一層にぎやかな笑い声が園内にあふれることを楽しみにしています。



これからよろしくね♪

支えていただいた方々
(敬称略 順不同)

春緑苑

〔特養〕

ボランティア

● 武内喜代子
● 塚田美智子
● 山本浦子
● 渡辺由加
● 前川実香

ワーカー鷹来

ボランティア

● 立山哲男
● 風間公一
● 安藤八栄美
● 小平嘉津子
● 島津たつき

さくら保育園

寄付物品

● 山口彩加
● 今泉久佳
● 藤木美沙
● 吉田敬子
● 皆川晴樹
● 成田夕加里
● 菅原勉

第2とよた苑

〔特養〕

ボランティア

● 藤井玲子
● 中條ひとみ
● 中條厚子
● 毛受秀子
● 増田澄江
● 市川貴代美

保見の里

ボランティア

● 藤井玲子
● 市川貴代美
● 毛受秀子
● 中條ひとみ
● 中條厚子
● 荒川さつき

若草苑

寄付物品

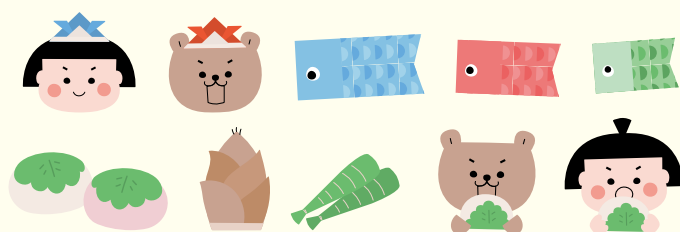
● 中川保険
● 高田恵

春日苑

● 寄付金
● 丹羽輝男

サンホーム豊田

● 寄付物品
● 高木禎宜
● 栗田強志



特定技能

4月17日付

- ① 職種
- ② 趣味・特技
- ③ 自己PR



特別養護老人ホームとよた苑

ラニー フィトリアニ

- ① 介護職員
- ② 本を読むこと
- ③ 三重県で働いていました。日本が大好き! よろしくをお願いします。

サンホーム 豊田 ピカソ展 作品紹介

施設長賞
(通所)

トロピカルフルーツ



施設長賞
(入所)

リアルリカちゃん



若草苑竣工式



3月27日(月)、養護老人ホーム若草苑の「竣工式」を執り行いました。

若草苑はかねてより老朽化が進んでおり、令和3年4月から豊田市より既存建物や備品を譲り受けて建て替え工事を進めておりました。令和4年9月には一足早く生活棟が完成し、「特定施設入居者生活介護」の指定を受けて事業の運営を行っておりましたが、この度、令和5年3月をもってすべての工事が無事に完了しました。

竣工式には、豊田市長をはじめ、地域関係者、建築会社の方々など32名が参列し、挙母神社宮司の杉山様が建物の安全無事と繁栄を祈念しました。



職員エッセイ 第2回

特別養護老人ホーム春緑苑
管理栄養士
船橋理佐

私は最近、タイ語の勉強を始めました。きっかけは、タイ版の『花より男子』というドラマにはまったことです。

タイ語の勉強はとても楽しいですが、タイ文字は少し特徴的な形をしているため、覚えるのに苦労しています。例をあげると、タイ語で「おいしい」は「อร่อย」と書きます。

タイ語を習得したら、実際にタイに行ってみたいと思っています。いつか現地でパッタイ(タイ風焼きそば)を食べて「อร่อย」と言ってみたいです。



「パッタイ」
施設の食事にも採用してみたいです



社会福祉法人
恩賜財団 愛知県同胞援護会

法人本部 〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1
TEL:0568-88-8302 FAX:0568-88-0306
E-mailアドレス:info@douen.or.jp HPアドレス:https://douen.or.jp



ホームページでは
スタッフ日誌を更新中です!